



教室活動のデザインVI

「初級授業の設計図 ー実践の共有を目指してー」

「教室活動のデザイン」シリーズでは、教室で行っている活動を振り返り、参加者のみなさんと一緒に考えます。今年は、自分の授業設計の背景にある考え方に気づき、それをより一般的な考え方に基づくことばで説明できるようになることを目指します。その上で、理論や哲学に基づいて自分の授業を見直し、教科書の形式にとらわれることなく、よりよい授業設計と実践ができるようになることを目指します。

- ◆日時： 2014年3月8日（土）10:00～16:00
- ◆会場： 東京大学駒場 I キャンパス 1号館 112 番教室 （東京都目黒区駒場3-8-1）
- ◆交通： 京王井の頭線「駒場東大前駅」徒歩すぐ
<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/index.html>
 キャンパスマップ <http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/maps2013.07.pdf>
- ◆講師： 奥村 三菜子 氏（お茶の水女子大学グローバル人材育成推進センター）
- ◆コーディネーター： 徳永あかね・藤川美穂・保坂敏子・松下達彦（教師研修委員）
- ◆対象： 自分の初級日本語授業をもっとよくしたい、見直したいと考えている方。
- ◆内容と目標：

目 標	自分がデザインする授業が何に裏付けられているのかを客観的に把握・説明することを通して、自分以外の教師と共有しながらよりよい授業実践へと繋げていくことを目指す。	
	【振り返り】 日頃自分が行っている教案作成を振り返る。 【共有】 自分の授業を客観視しながら、自分以外の教師と共有する。 【習慣化】 教案作成時に「なぜ？どうして？」を自問自答する習慣化を図る。 【応用】 授業を客観的に捉える意義を理解し、自律的かつ協働的な実践へと生かしていく。	
内 容	10:00-10:10	開会
	10:10-12:00	1) アイスブレイキング 2) 初級の授業設計①：「授業設計とは？」（グループ活動とミニ講義）
	12:00-13:00	昼食休憩
	13:00-15:50	3) 私の教案：「私の教案を振り返る」（個人作業とグループ活動） 4) 初級の授業設計②：「理由に裏付けられた授業の設計」（グループ活動） 5) 作成した初級教案の共有：「いろいろな教案とその裏付け」（全体活動） 6) 本日の振り返りと今後の目標
	15:50-16:00	閉会

- ◆持参するもの： 実際に行った初級授業の教案を二種類研修に持参する。主観的かつ総合的に見て、
 - ① 「成功した」と思われる授業の教案（1 回分）
 - ② 「失敗した」と思われる授業の教案（1 回分）

※本研修会のために改めて書き直す必要はありません。できるだけ、作成・使用した時のままの実物をお持ちください（書き込みや汚れなどがあってもかまいません）。お手持ちの教案がない方は、実施した授業を思い出し書き出したものでも構いません。当日、上記表の内容3）「私の教案」のグループ活動で見せ合う場合があります。



◆定員：40名

◆受講料：一般5,000円，日本語教育学会会員4,000円，大学院生3,000円

※日本語教育学会法人会員，賛助会員の会員適用価格は1団体1名様までとさせていただきますのでご了承ください。

※応募書類受領後に振込先口座番号等をお知らせします。なお，一旦払い込まれた受講料の返金には応じかねます。

◆申込締切：2014年2月17日（月） ※但し，定員に達した場合締切日以前でも募集を終了します。

◆申込方法：参加申込書を日本語教育学会ホームページ（<http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm>）からダウンロードして，メール添付またはFAXで事務局までお送りください（次頁にも申込書フォームがあります）。

メール応募の場合，メールの題名は「教室活動のデザイン申込」としてください。申込書が到着次第，折り返し受講料振込口座等をメールにてご連絡します。申込書を送ってから3日以上たっても返信メールが到着しない場合は，書類未着の可能性がございますので，必ずご自身の責任においてご確認ください。なお，事務局は平日9～18時の対応となります。また，年末年始期間2013年12月27日～2014年1月6日にいただいたメールへの対応は1月7日以降となりますのでご了承ください。

※応募書類は返却いたしません。本募集に関して集めた個人情報は本研修の実施以外の目的には使用いたしません。

◆申込および問合せ先：公益社団法人日本語教育学会 教師研修委員会事務局

Eメール：kyoshikenshu@nkg.or.jp TEL：03-3262-4291 FAX：03-5216-7552

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会新館 2F

以上

【日本語教育学会教師研修委員会宛】メール kyoshikenshu@nkg.or.jp FAX 03-5216-7552

「教室活動のデザイン」(2014年3月8日)

参加申込書

氏名・性別 会員	(漢字)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	(ローマ字)	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 日本語教育学会会員 [No.] <input type="checkbox"/> 大学院生 ※該当するものに☑をつけてください。	
住所 電話・FAX E-mail	〒 住所:	
	Tel:	Fax:
	E-mail (携帯不可):	
所属機関 (職名)	所属:	(職名:)
	Tel:	
1. 受講動機を簡単にお書きください。 ※文字数等は問いませんが応募用紙全体がA4, 1枚に収まるようお願いいたします。		
2. 「日頃、初級日本語授業の教案を作成する際に気をつけていること」は何ですか? (簡条書きでもかまいません。)		
3. 日本語教育, 外国語教育の経験を簡単にお書きください。(機関名, 期間, 対象者, 授業科目等) ※日本語教育経験年数 () 年		
4. この研修コースを何で知りましたか。該当するものに☑をつけてください。 <input type="checkbox"/> (1) 学会からのメール <input type="checkbox"/> (2) その他からのメール () <input type="checkbox"/> (3) 学会ホームページ <input type="checkbox"/> (4) 学会からのチラシ <input type="checkbox"/> (5) 学会誌『日本語教育』 <input type="checkbox"/> (6) 友人・知人 <input type="checkbox"/> (7) 大学・日本語学校等機関 () <input type="checkbox"/> (8) その他 ()		
5. 当日の研修の様子を記録・広報等の使用目的で写真撮影をいたします。 該当するものに☑をつけてください。 → 研修当日の撮影を <input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない		
6. 当日の研修内でグループで作成した教案を, 研修終了後に参加者メンバーおよび講師とメール等において共有いたします。 該当するものに☑をつけてください。 → 共有を <input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない		